

平成26年度

風間浦村教育委員会の事務の
点検及び評価に関する報告書

－平成25年度の実績－

風間浦村教育委員会

目 次

○事務の点検・評価に当たって	P 1
○学校教育の充実にかかる施策対象（事務）事業〈主要施策個票〉	
【教育課教育グループ学校教育担当】	
1 学事研修会	2
2 同志社大学留学生交流事業	3
3 同志社中学校体験入学事業	4
4 スクールサポーター配置事業	5
5 スクールカウンセラー配置・派遣事業	6
6 就学指導委員会	7
7 外国語指導助手（ALT）派遣事業	8
8 学校評議員	9
9 スクールバス配置事業	10
10 学校教材の整備	11
11 学校施設の整備及び点検等	12
12 教員住宅の整備	13
13 奨学金貸付	14
14 学校保健	15
○生涯学習事業の充実にかかる施策対象（事務）事業〈主要施策個票〉	
【教育課教育グループ生涯学習担当】	
1 子ども会活動への協力・支援	16
2 風間浦・椴法華子ども交流会	17
3 青少年健全育成	18
4 放課後子ども教室	19
5 成人式	20
6 文化まつり	21
7 婦人会活動への協力・支援	22
8 文化財保護	23
9 体育協会・スポーツ少年団への協力・支援	24
10 青森県民駅伝競走大会	25
○学識経験者等の知見の活用について	26

事務の点検・評価に当たって

1 点検・評価について

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」（平成19年6月改正、平成20年4月施行）の規定により、教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに、公表することとされました。

この法律を受け、風間浦村教育委員会では、今後の効果的な教育行政の推進及び村民への説明責任を果たすことを目的として、教育委員会の事務の点検及び評価を実施し、今年度においても、その結果を報告書としてまとめました。

2 教育委員会の事務の点検及び評価に対する視点について

上記の教育委員会制度の意義を踏まえると共に、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正趣旨などに鑑み、教育委員会が行う事務の管理執行状況の点検及び評価については、点検及び評価の実施対象年度を平成25年度とし、次の2部構成で行うものであります。

1. 教育委員会の主要施策【第1部】

教育委員会が所管する主要施策のうち、学校教育の充実、生涯教育の充実を取り上げ、施策レベルでの点検及び評価を行い、今後に向けた課題について検討を行うと共に、村民への説明責任を果たすものであります。

2. 学識経験者等の知見の活用【第2部】

教育委員会が行った上記【第1部】の点検及び評価に対して、客観性を確保するため学識経験を有する者を「点検・評価アドバイザー」として委嘱し、点検・評価の実施方法や内容についてご意見をいただき、これを参考として報告書の作成を行いました。

教育委員会の事務の点検及び評価における主要施策個票

1 学事研修会

主要施策課 | 教育課 | 教育グループ学校教育担当

1 施策の概要

平成25年度で78回目を迎えた風間浦村学事研修会は、管内全教職員及び村関係者が一堂に会し、融和と協調のもとに、総合的な教育水準の向上について研鑽^{さん}し、本村の教育の充実・発展を目的としている。

2 計画・実績

○計画

- ・本村の総合的な教育水準の向上を図るために研修会を開催する。

○実績

- ・期 日 平成25年7月23日
- ・場 所 風間浦中学校 多目的ホール
- ・内 容 演題 「教育の諸課題と今後の方向性について」
講師 下北教育事務所長 児玉政光氏
- ・参加者 80名
- ・決算額 340千円

3 点検・評価

評 価	講演の中で児玉所長は、子どもたちの将来なりたい職業の変化、青森県・下北地域・風間浦村の学習や健康の現況と課題について詳しく説明するとともに、学校が地域において果たす役割を認識して、地域と連携した学校教育活動が必要であると話された。 また、懇親会では教職員と村関係者との交流が図られた。
改善事項 (課題)	研修内容は、教育現場や社会的状況などを踏まえ、幅広い分野から選択し、教職員及び村関係者の研修意欲などを喚起する必要がある。

教育委員会の事務の点検及び評価における主要施策個票

2 同志社大学留学生交流事業

主要施策課	教育課 教育グループ学校教育担当
-------	------------------

1 施策の概要

平成25年度で23回目を迎えた（平成4年2月開始）同志社大学留学生との交流事業は、村内各小中学校の児童生徒が留学生との交流や学習を通して国際理解を深め、日本の文化と伝統に親しみ、心をより豊かなものにすることを目的として実施している。

2 計画・実績

○計画

- ・同志社大学に留学生4人の派遣依頼をして、本村の児童生徒が交流をする。

○実績

- ・期 日 平成25年11月26日～平成25年11月29日（3泊4日）
- ・場 所 村内各小中学校
- ・参加者 村内小中学校児童生徒全員、同志社大学留学生4人
- ・交流内容 下風呂小学校・・・べこ餅作り他
易国間小学校・・・そば打ち体験他
蛇浦小学校・・・伝統的な日本の遊び他
風間浦中学校・・・合唱の披露他
- ・歓迎会参加者 45名
- ・決算額 633千円

3 点検・評価

評 価	<p>今年度は、「ベトナム・ウクライナ・アメリカ・マレーシア」出身の同志社大学留学生が来村して、子供たちと交流をした。</p> <p>この交流会は、各国の文化の認識を深める機会となった。</p> <p>ホームステイも実施して、留学生との関わりを深め国際交流が図られた。</p>
改善事項 (課題)	<p>今年度から時期を変更し同志社大学学園祭の期間を利用し交流することとし留学生を募集した。</p> <p>また、各学校での交流内容については、留学生たちによる母国の紹介などの時間を増やし、子供達の国際理解がさらに図られるよう検討していく必要がある。</p>

教育委員会の事務の点検及び評価における主要施策個票

3 同志社中学校体験入学事業

主要施策課 | 教育課 | 教育グループ学校教育担当

1 施策の概要

同志社大学創立者新島襄氏が、激動の明治維新前夜、快風丸で江戸から函館に航海中、本村下風呂に寄港された縁で、風間浦中学校2年生全員を対象とし、同志社との交流を通じ見聞を広め、集団行動のルールや協力、助け合いなどの大切さを体得することをねらいとして実施している。

2 計画・実績

○計画

- ・風間浦中学校2年生全員が、同志社中学校学園祭に参加して交流を行う。

○実績

- ・期 日 平成25年10月2日～平成25年10月5日（3泊4日）
- ・場 所 同志社大学京田辺・今出川・岩倉キャンパス等
- ・参加者 風間浦中学校2年生全員（10人）
- ・交流内容 同志社大学（京田辺・今出川）のキャンパス見学及び岩倉キャンパスでの同志社中学生との交流を図った。
- ・決算額 4,262千円

3 点検・評価

評 価	歴史ある同志社との交流により社会的な見聞を広げ、岩倉キャンパスでの「よさこいソーラン」披露は、生徒たちの自信となったものであり、貴重な体験となった。 また、本年度は学園祭との調整ができなかったため、同中生の実際の授業に参加したり、ipadでの授業を体験することができた。
改善事項 (課題)	初めての試みとして、実際の授業に参加させてもらうことで、生徒同志の交流を深めることができた。今後も、特別活動以外の通常授業状況の見学や通常授業への参加による交流を検討する必要がある。

教育委員会の事務の点検及び評価における主要施策個票

4 スクールサポーター配置事業

主要施策課	教育課 教育グループ学校教育担当
-------	------------------

1 施策の概要

スクールサポーター（特別支援教育支援員）配置事業は、特別な配慮が必要と思われる児童生徒の学習支援等のために実施している。

2 計画・実績

○計画

- ・特別な配慮が必要とされると思われる児童生徒の学習支援などを行うため、各小中学校にスクールサポーターを配置する。
- ・勤務時間については、スクールサポーター設置要綱により1日8時間以内とする。

○実績

- ・配置校 風間浦中学校（1名）、蛇浦小学校（1名）、易国間小学校（1名）、下風呂小学校（1名）を配置
- ・決算額 6,661千円

3 点検・評価

評 価	<p>スクールサポーターの配置によって、特別な配慮が必要と思われる児童生徒への学習支援が充実し、対象児童生徒の学習意欲が喚起された。</p>
改善事項 (課題)	<p>今後においても、通常学級に在籍する特別な配慮が必要と思われる児童生徒に対し、スクールサポーターの配置（予算措置・人材の確保）が必要とされる。</p>

教育委員会の事務の点検及び評価における主要施策個票

5 スクールカウンセラー配置・派遣事業

主要施策課 教育課 教育グループ学校教育担当

1 施策の概要

不登校や問題行動など児童生徒の心の問題に対応するための支援策として、臨床心理における高度で専門的な知識及び経験を有する者等をスクールカウンセラーとして配置し、児童生徒に対するカウンセリングや教職員、保護者に対する助言、補助等にあたり、その結果について関係者による分析協議や情報交換を行う。

2 計画・実績

○計画

・スクールカウンセラーを風間浦中学校に配置して、要望があれば各小学校へ派遣する。

○実績

- ・児童生徒とその保護者へのカウンセリングを実施して、問題解決への適切な助言などを行った。
- ・決算額 312千円

3 点検・評価

評価	児童生徒とその保護者へのカウンセリングを実施して、問題解決への適切な助言などが行われ、不登校等が解消されている。
改善事項 (課題)	今後においても、児童生徒とその保護者への適切な助言などの心のケアが必要とされているため、配置の継続が望まれるが、お願しているスクールカウンセラーは夫が転勤する可能性があるため、後任の確保が必要である。

教育委員会の事務の点検及び評価における主要施策個票

6 就学指導委員会

主要施策課 | 教育課 | 教育グループ学校教育担当

1 施策の概要

管内小中学校に入学する者、又は在学する者のうち、特別な配慮が必要と思われる児童生徒及び就学児童の適切な就学先を判定するものである。

2 計画・実績

○計画

- ・就学対象児スクリーニング検査及び就学時検診を行う。
- ・特別支援学級在籍児童の就学判定を行う。

○実績

- ・第1回 就学指導委員会 平成25年7月2日 委員8名出席
 場 所 中央公民館（研修室）
 内 容 組織会 委員長 葛野一彦（風中校長）副委員長 祐川秀永（下小校長）
 情報交換
- ・就学対象児スクリーニング検査及び就学時検診
 日 時 11月12日
 入学予定者：下風呂小学校（2名）、易国間小学校（4名）、蛇浦小学校（3名）
 場 所 中央公民館
 医 師 大柳博樹氏（学校医）
- ・第2回 就学指導委員会 平成25年12月4日 委員8名出席
 場 所 中央公民館（研修室）
 内 容 ①就学対象児スクリーニング検査及び就学時検診の報告について

3 点検・評価

評 価	村が設置する小学校、中学校に入学する者、又は在学する者のうち、特別な配慮が必要と思われる児童生徒について、就学にかかわる課題の検討や意見交換を行い、適切な就学先の判定が図られている。
改善事項 （課題）	特別な配慮が必要と思われる子どもを把握するため、就学指導委員会を1学期末と就学時検診後の年2回開催しているが、必要に応じ随時開催できる体制の確保が必要である。

教育委員会の事務の点検及び評価における主要施策個票

7 外国語指導助手（ALT）派遣事業

主要施策課 | 教育課 | 教育グループ学校教育担当

1 施策の概要

語学指導等を行う外国青年招致事業（JETプログラム）を活用して、語学指導等を行う外国青年を当村に招致することにより、当村における外国語教育の充実や、ALTとの触れ合いで、国際交流の発展を図るものである。

2 計画・実績

○計画

- ・外国語教育の充実を図るため、外国青年招致事業を活用し、語学指導を行う外国青年を招致する。

○実績

- ・外国語指導助手（ALT）が配置計画のとおり配置されている。
- ・外国語指導助手（ALT）の勤務日数及び配置先

風間浦中学校年間勤務日数 60日 下風呂小学校年間勤務日数 40日

易国間小学校年間勤務日数 38日 蛇浦小学校年間勤務日数 41日

教育委員会年間勤務日数 36日（研修等を含む）

- ・決算額 4,315千円

3 点検・評価

評 価	<p>村の英語教育推進事業として、JETプログラムによるALTが風間浦中学校を拠点として、中学校生徒や管内3小学校の児童に英語の指導を行い、英語力の向上が図られた。</p> <p>ALTと児童生徒とのふれあう機会や環境を整えたことで、英語スピーチの向上と国際交流に対する理解が図られた。</p>
改善事項 (課題)	<p>今後においても、ALTが一人一人の児童生徒とコミュニケーションを図り、きめ細やかな指導を行うため、同じALTが複数年勤務できるようALTを取り巻く環境の整備充実を図る必要がある。</p>

教育委員会の事務の点検及び評価における主要施策個票

8 学校評議員

主要施策課	教育課 教育グループ学校教育担当
-------	------------------

1 施策の概要

地域住民の学校運営への参画の仕組みを制度的に位置づけるものとして、学校評議員制度が導入され、保護者や地域の方々の意見を幅広く校長が聴取するものである。

このことを踏まえ、地域や社会における開かれた学校づくりを推進し、学校が家庭や地域との連携を図り、教育活動を展開するものである。

2 計画・実績

○計画

- ・地域や社会における開かれた学校づくりを推進するため、学校評議員を配置する。

○実績

- ・学校評議員の配置（風間浦中学校が対象）

下風呂地区 1名

易国間地区 1名

蛇浦地区 1名

計 3名

- ・学校評議員は、学校行事等に参加するなど多面的な視野から活動を行った。

3 点検・評価

評 価	<p>学校評議員を設置することにより、学校は、保護者や地域住民などの意見を幅広く聴取することができ、多面的な視野から学校運営の見直しなどが図られた。</p>
改善事項 (課題)	<p>地域に信頼される学校づくりの推進に向けて、学校評議員は学校行事等に積極的に参加をし、学校運営について保護者に説明をしているが、このことを地域住民に広く知ってもらうため、学校評議員と校長の協議内容などや学校評議員の声を地域全体に効果的に伝える工夫が今後とも必要であると考えられる。</p>

教育委員会の事務の点検及び評価における主要施策個票

9 スクールバス配置事業

主要施策課	教育課 教育グループ学校教育担当
-------	------------------

1 施策の概要

スクールバスを運行し、児童生徒の安心・安全な通学を確保する。

2 計画・実績

○計画

◇風間浦中学校、下風呂小学校及び易国間小学校スクールバスの運行を行う。

○実績

◇下北交通へ業務委託・・・年間22,302,000円

・風間浦中学校スクールバス運行計画（バス2台）

運行日数・・・271日

・下風呂小学校スクールバス運行計画（バス1台）

運行日数・・・231日

・易国間小学校スクールバス運行計画（診療所との併用バス1台）

運行日数・・・196日

◇計画どおりの運行となっている。

3 点検・評価

評価	<p>風間浦中学校、下風呂小学校及び易国間小学校に通学する児童生徒で、遠距離通学及び徒歩通学が困難な児童生徒のため、スクールバスを運行することにより、通学の困難を解消している。</p> <p>スクールバスを運行することにより、登下校時における児童生徒の安全確保が図られた。</p>
改善事項 (課題)	<p>スクールバスを運行する際の課題は、業務委託費の確保と運行計画の充実であり、多様化する学校行事に対応したスクールバス運行のきめ細やかな調整が必要である。</p>

教育委員会の事務の点検及び評価における主要施策個票

10 学校教材の整備

主要施策課	教育課 教育グループ学校教育担当
-------	------------------

1 施策の概要

学校教材を整備することにより、教育の効果を高め、児童生徒の基礎的、基本的な学習理解を助けることを目的としている。

2 計画・実績

項 目	○計画	○実績
・下風呂小学校整備計画		
指導用教材	142,000円	141,985円
教材備品	256,000円	239,820円
特別支援学級用教材備品	59,000円	58,939円
・易国間小学校整備計画		
指導用教材	130,000円	127,336円
教材備品	172,000円	161,838円
・蛇浦小学校整備計画		
指導用教材	130,000円	62,769円
教材備品	374,000円	372,029円
・風間浦中学校整備計画		
指導用教材	400,000円	368,870円
教材備品	314,000円	313,260円

3 点検・評価

評 価	児童生徒の基礎的、基本的な学力が定着し、発展的な内容の学習や補充的な内容の学習についての効果が上るとともに、教育環境の整備と向上が図られた。
改善事項 (課題)	全般的に、学校が必要とする教材については、行政の理解を得て要求どおりの購入状況となっているので、特段に改善すべき課題はない。

教育委員会の事務の点検及び評価における主要施策個票

11 学校施設の整備及び点検等

主要施策課	教育課 教育グループ学校教育担当
-------	------------------

1 施策の概要

地方公共団体等の学校設置者は、安全面、保健衛生面において、指導上その他の学校教育の場として適切な環境を確保することになっていることから計画的に学校施設の整備を進める。

2 平成25年度の計画・実績

項 目	○計画	○実績
・易国間小学校天井修理	150,000円	135,626円

3 点検・評価

評 価	<p>安全面において計画された事業については全て実施され、教育環境は改善された。</p> <p>易国間小学校校舎屋上の材質が老朽化しており圧雪が原因で、廊下の天井に水漏れが発生し修理を行い施設の整備が図られた。</p>
改善事項 (課題)	<p>これまでの各学校施設の維持管理は、主として小破修繕等に留めてきた。今後予想される大規模な施設整備（改修）については、国の交付金事業を活用するなど、計画的な整備（改修）が必要ある。</p>

教育委員会の事務の点検及び評価における主要施策個票

12 教員住宅の整備

主要施策課 | 教育課 教育グループ学校教育担当

1 施策の概要

教員住宅の整備により、教職員が学校教育に専念できる住環境の確保を図る。

2 計画・実績

○計画

- ・住宅環境の整備により教職員の福利厚生に寄与する。

下風呂教員住宅入居者	1件
易国間教員住宅入居者	4件
蛇浦教員住宅入居者	2件

○実績

- ・7名入居 住宅料収入1,057,200円

3 点検・評価

評 価	老朽化した住宅の改築、改善要望の対応は不十分であるが、最低限の住環境の維持は確保している。
改善事項 (課題)	教員住宅に入居する教職員の生活環境の確保及び地域住民との連携を図るためにも、安全で安心な住環境の整備を今後も進めていく必要がある。 また、現存する教員住宅の維持管理について定期的な点検等を行う必要がある。

教育委員会の事務の点検及び評価における主要施策個票

13 奨学金貸付

主要施策課 | 教育課 教育グループ学校教育担当

1 施策の概要

風間浦村に居住する者の子弟で、高等学校並びに同等以上の学校に在学する者に対し、奨学資金を貸与し修学の便宜を図り、教育の振興に寄与するとともに、有用な人材を育成することを目的として事業を行う。

2 計画・実績

○計画

- ・修学が困難な者に、勉学に必要な資金の一部を貸付けることにより、修学期間における経済的な負担の軽減を図る。

○実績

- ・貸与額 19,080,000円

・貸与額の内訳

大学・専門学校等	23名	13,080千円
高校(自宅外通学)	8名	2,880千円
高校(自宅通学)	13名	3,120千円
合計	44名	19,080千円

3 点検・評価

評価	修学のための経済的な支援を行うことで、目的は概ね達成しているものと思われる。今年度からの奨学資金貸与額の増額改正により、制度の充実が図られた。
改善事項 (課題)	奨学資金の返還については、確実に返還できるよう親身な相談及び指導を実施し、貸付決定時においては奨学生本人に対しても、奨学金制度に関する認識を深めていくことが必要である。

教育委員会の事務の点検及び評価における主要施策個票

14 学校保健

主要施策課	教育課 教育グループ学校教育担当
-------	------------------

1 施策の概要

児童生徒及び教職員が心身ともに健康で安全な生活を送ることができるよう、学校保健安全法に基づく健康診断等を実施し、健康の保持、増進を図る。

2 計画・実績

○計画

・定期健康診断及び各種検査を実施し、必要に応じ治療勧告を行うなど児童生徒の健康保持、増進に努める。また、教職員の健康管理にも努め、健診結果に基づいて適切な事後措置をする。学校医・学校歯科医及び学校薬剤師を委嘱する。

○実績

- ・内科検診 4/25 蛇浦小、風間浦中、5/14 易国間小、下風呂小
- ・歯科検診 6/3 蛇浦小、風間浦中、6/4 下風呂小、易国間小
- ・心電図検査 4/25 易国間小、5/8 下風呂小、蛇浦小、風間浦中
- ・尿、ぎょう虫検査 4/23 各小中学校
- ・耳鼻科検診 6/7 各小中学校
- ・眼科検診 5/22 各小中学校
- ・教職員検診 7/2
- ・経費 学校薬剤師 120,000 円、学校医謝礼 216,000 円、学校歯科医謝礼 320,000 円、眼科検診医師謝礼 120,000 円、耳鼻科検診医師謝礼 120,000 円、尿検査委託料 23,856 円、寄生虫検査委託料 7,224 円、小1血液型検査手数料 6,300 円、貧血検査委託料 31,647 円、小1・4・中1心電図検査 48,300 円、教職員診断委託料 320,223 円

3 点検・評価

評 価	各種の定期健康診断の結果に基づき、今年度においても疾病の早期発見及び健康の保持、増進に努めることができた。
改善事項 (課題)	定期健康診断実施の際、関係機関との連絡調整をさらに密にし、疾病の早期発見及び早期治療に今後とも努めていきたい。

教育委員会の事務の点検・評価における主要施策個票

1 子ども会活動への協力・支援

主要施策課 | 教育課 | 教育グループ生涯学習担当

1 施策の概要

仲間活動を進め、子どもの心身の成長発達を促すために、地域をその基盤として組織し、活動する子ども会に協力・支援する。

2 計画・実績

○計画

- ・各地区子ども会の活動を推進する。
- ・むつ・下北地区子ども会郷土芸能発表会への出演協力を行う。

○実績

- ・子ども会員数 87名
- ・村子ども会の事務局として協力を行った。
- ・各地区子ども会の活動・・・クリスマス会、ビン集め、ねぶた運行、郷土芸能教室等
- ・下北地区子ども会郷土芸能発表会への出演協力及び当日の運営協力を行った。
 出演演目 「笠踊り・折戸神社子ども神楽」
 出演団体 うみねこども会
- ・子ども会への補助金額 300千円

3 点検・評価

評 価	<p>クリスマス会、ビン集め等の活動が行われ、地域で子どもを育むために欠かせない団体組織となっている。</p> <p>郷土芸能発表会出演に向けて郷土芸能教室を行い、郷土芸能伝承、世代間交流、健全育成等の推進が図られた。</p>
改善事項 (課題)	<p>学校、地域での子どもの活動が増えている中、子ども会の役割を再認識し、子ども会ならではの活動を行う。</p>

教育委員会の事務の点検・評価における主要施策個票

2 風間浦・楳法華子ども交流会

主要施策課 | 教育課 教育グループ生涯学習担当

1 施策の概要

一泊二日の団体生活、体験活動を通し、友情を深め、協力する気持ちを養い、互いの地域の特色を知ることがを目的とする。

2 計画・実績

○計画

- ・両地域の子どもの心身の成長と友情を深めることができる交流会を行う。

○実績

- ・期 日 平成25年8月1日（木）～2日（金）
- ・場 所 函館市青少年研修センター及び函館市内
- ・参加者 風間浦33名、楳法華11名（小学校4～6年）
- ・内 容 函館市の歴史・文化について学んだ。
- ・決算額 148千円

3 点検・評価

評 価	親元を離れての宿泊、風土の異なる地域の子どもの交流等により、活動を通して、心身の成長発達が促された。
改善事項 (課題)	子どもが参加する各種事業が増えているため、重複参加による負担とならないよう開催時期等を考慮する。

教育委員会の事務の点検及び評価における主要施策個票

3 青少年健全育成

主要施策課	教育課	教育グループ生涯学習担当
-------	-----	--------------

1 施策の概要

次代を担う青少年が心身ともに健やかに、たくましく成長できるよう育んでいける体制づくりを行う。

2 計画・実績

○計画

- ・登下校時の声かけ運動を実施する。
- ・青少年健全育成推進員研修会に参加する。

○実績

- ・各種研修会等に参加した。
- ・決算額 5千円

3 点検・評価

評 価	当村では、青少年問題事案が他町村に比較して少なく、学校を訪れた際の挨拶も大きな声で快活に行われるようになっている。
改善事項 (課題)	学校、PTA、婦人会、子ども会及び健全育成委員等各種団体が連携協力し、より一層子どもの健全育成のための環境を整える必要がある。

教育委員会の事務の点検及び評価における主要施策個票

4 放課後子ども教室

主要施策課	教育課 教育グループ生涯学習担当
-------	------------------

1 施策の概要

子どもたちが安全、安心な場所で、学習やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等を行う。

2 計画・実績

○計画

- ・放課後、学校の空き教室に教育活動推進員を配置し、子どもたちが宿題を行ったり、一緒に遊んだりできる場所を設置する。

○実績

- ・期 日 4月～3月（開催日数 下風呂183日、易国間170日、蛇浦183日）
- ・場 所 村内3小学校内
- ・参加者 主に小学1～2年生（1日当り 下風呂13名、易国間18名、蛇浦4名）
- ・内 容 宿題、室内遊び、野外遊び、料理教室
- ・経 費 3, 556千円

3 点検・評価

評 価	子どもたちが、安全・安心に活動できる場所を確保し、地域の方々とふれあう機会を提供することができた。
改善事項 (課題)	3つの子ども教室が交流できる機会を設ける。

教育委員会の事務の点検及び評価における主要施策個票

5 成人式

主要施策課 教育課 教育グループ生涯学習担当

1 施策の概要

成人を祝い、成人たる自覚を喚起させる行事として開催する。

2 計画・実績

○計画

- ・今年度20歳を迎える新成人を一堂に会し、式典及び懇親会を開催する。

○実績

- ・期 日 平成25年8月14日(水)
- ・場 所 風間浦中学校 多目的ホール・体育館
- ・成人参加者 18名(対象者22名)
- ・内 容 成人紹介、はたちの誓い、謝辞、記念撮影、懇親会
- ・経 費 120千円

3 点検・評価

評 価	式典において、新成人代表が「謝辞」や「はたちの誓い」を行った他、村来賓の方々に新成人として紹介されることにより、大人としての自覚を持つ場の提供ができた。 新成人で実行委員会を組織し、実行委員会主催の懇親会を開催することができた。
改善事項 (課題)	村内在住の新成人対象者は減少しているが、成人式実行委員会組織を次年度も継続し、主体的に懇親会を運営させたい。

教育委員会の事務の点検及び評価における主要施策個票

6 文化まつり

主要施策課 | 教育課 教育グループ生涯学習担当

1 施策の概要

村内文化サークルの作品展示等を行い、文化の振興となる文化まつりに協力・支援する。

2 計画・実績

○計画

- ・文化振興会、アレンジフラワーサークル他各種団体及び個人の作品展示等を行う文化まつりの開催についての助言、会場準備等の協力を行う。

○実績

- ・期 日 平成25年10月19日（土）～20日（日）
- ・場 所 風間浦村中央公民館
- ・主 催 風間浦村文化まつり実行委員会
- ・内 容 書道、絵画、アレンジフラワー、手芸等の展示及び喫茶コーナー等

3 点検・評価

評 価	夜間や週末、公民館で活動を行っている各種団体やサークルの成果発表の場を設けることができ、今後の活動の励みとなった。
改善事項 (課題)	サークルへの参加者増や活動活性化を図るため、積極的な呼びかけを行う。

教育委員会の事務の点検及び評価における主要施策個票

7 婦人会活動への協力・支援

主要施策課 | 教育課 教育グループ生涯学習担当

1 施策の概要

婦人の地位向上と福祉増進及び地域のための活動を行う婦人会への協力・支援を行う。

2 計画・実績

○計画

- ・各種研修会開催及び参加への協力を行う。
- ・ボランティア等での地域貢献活動を促す。

○実績

- ・県地域婦人団体連合会研修会開催への協力
- ・県及びむつ市等で開催される婦人団体の研修会等への送迎を行った。
- ・決算額 153千円

3 点検・評価

評 価	各種研修会へ参加することにより、婦人会員の知識の向上が図られた。
改善事項 (課題)	婦人会活動が、より活発化できるよう協力体制を強化する。

教育委員会の事務の点検及び評価における主要施策個票

8 文化財保護

主要施策課 | 教育課 教育グループ生涯学習担当

1 施策の概要

村内各地区に伝承されている郷土芸能の保存・伝承、文化財包蔵地のパトロール等及び文化財保護活動を推進する。

2 計画・実績

○計画

- ・文化財保護審議会の各種研修参加及び研究発表を行う。
- ・郷土芸能伝承活動を促進する。
- ・文化財包蔵地パトロールを実施する。

○実績

- ・下北地方文化財審議委員連絡協議会に参加し、知識の向上が図られた。
- ・子ども会及び芸能団体等による芸能伝承活動が行われた。
- ・村内文化財包蔵地のパトロールを行った。(易国間地区)
- ・決算額 13千円

3 点検・評価

評価	風間浦村の芸能を他市町村へ紹介することができた。 郷土芸能を伝承するための体制ができている。
改善事項 (課題)	地域の郷土芸能伝承が、今後とも活発に行われるよう体制の維持及び協力を継続する。

教育委員会の事務の点検及び評価における主要施策個票

9 体育協会・スポーツ少年団への協力・支援

主要施策課 | 教育課 教育グループ生涯学習担当

1 施策の概要

スポーツの振興、競技力の向上を目的とする体育協会及びスポーツ少年団への協力・支援を行う。

2 計画・実績

○計画

- ・県民体育大会に参加する。
- ・スポーツ少年団が大会へ参加する際の輸送費の補助を行う。

○実績

- ・県民体育大会へは、陸上競技の部（女子200メートル 第1位）、女子バレーボールの部（下北地区予選敗退）が参加した。
決算額 240千円
- ・村ナイターバレーボールリーグ及び北通りバレーボール交流会を開催した。
- ・スポーツ少年団が各種大会に参加する際、輸送費の補助を行った。
決算額 475千円
- ・体育協会への補助金額 370千円

3 点検・評価

評価	各種大会に参加することにより、スポーツの振興及び競技力の向上が図られた。
改善事項 (課題)	競技力の向上のため、今後も体育館の開放を行う等、スポーツ振興となる環境を整える。

教育委員会の事務の点検及び評価における主要施策個票

10 青森県民駅伝競走大会

主要施策課 | 教育課 教育グループ生涯学習担当

1 施策の概要

県民の一体感を盛り上げ活力ある県勢の発展及びスポーツ振興を図ることを目的とした駅伝競走大会に村民をあげて参加する。

2 計画・実績

○計画

- ・実行委員会で選手選考を行い、風間浦村チームを結成し、参加する。

○実績

- ・役員及び選手29名派遣
- ・村の部8位（総合40位）
- ・決算額 420千円

3 点検・評価

評価	陸上競技の発展、普及が図られた。 大会の目標（県民の一体感を盛り上げ活力ある県勢の発展等）に貢献できた。
改善事項 （課題）	陸上競技以外のスポーツ選手も含めて、選手選考会を行う。

学識経験者等の知見の活用について

1 学識経験者等

風間浦村教育委員会の事務の点検・評価実施要領第4条により、教育委員会が実施した点検・評価に対し、「点検・評価アドバイザー」として委嘱する学識経験者により外部の視点から検証を行うことを目的としています。

2 点検・評価アドバイザー

教育委員会は、教育に関する学識経験を有する者として、次の方を「点検・評価アドバイザー」として委嘱しています。

アドバイザーの氏名 佐藤健介氏 (元大間小学校長)

3 協議等の状況

【第1回】

平成27年2月6日(金)佐藤健介氏を訪問し、平成25年度実績に基づく教育委員会の事務の点検及び評価における主要施策(個票)を報告しました。

【第2回】

平成27年2月20日(金)教育委員会事務局において、報告書案(意見書)について協議を行いました。

4 点検・評価アドバイザーの検証結果(意見書)

風間浦村教育委員会が、限られた組織並びに少人数スタッフの中で、教育の推進及び村民への説明責任を果たすことを目的として、教育委員会の事務の点検及び評価を実施し、立派に報告書にまとめあげられましたことに敬意を表したいと思います。

学校教育の充実にかかる施策対象(事務)事業、並びに生涯学習事業の充実にかかる施策対象(事務)事業の両部門における諸々の施策において、計画・実績が具体的かつ詳細に整理され、また、事務の点検・評価についても堅実に行われていることを鑑みますと、施策の解決に向けての取り組みに成果があったと認識しております。

ただ、「点検・評価」における記述におきまして、もう少し成果や課題が明確で分かりやすい具体的な文言での記述であったらと感じております。

各種事業の推進にあたっては、PDSI(計画・実践・評価・改善)のサイクルを有効に機能させて取り組むことが重要であると思っております。特に次年度の施策策定にあたっては、I(改善策)においては、総花的であったり、前年度をそのまま踏襲した記述に終始することなく、改善策が具体的な文言で記述されることが村民への説明責任を果たす意味においての配慮と思っております。

尚、平成27年度の施策の策定に当たっては、前年度までの施策の吟味を十分にし、事業への取り組みの軽重や取捨選択を考慮した取り組みが大切かと思いません。

また、平成28年度に下風呂小学校、易国間小学校、蛇浦小学校の3校が統合し、風間浦小学校としてスタートすることも視野に入れた施策の策定も肝要かと思っています。

※風間浦の子どもたちの学力の向上について

青森県教育委員会が毎年小学校5年生と中学校2年生を対象に実施している学習状況調査結果が新聞紙上に掲載されていますが、下北地区（むつ市を除く）の結果が下位に低迷していることを鑑みれば、教育行政サイドとしては、低迷している要因の分析とその脱却に向けての何らかのアクションが求められているのではないかと思います。

例えば、他の市町村単位で実施している例にもあるように、授業時間の絶対的な時数確保を目的とした土曜授業の実施を検討課題としてもよいのではないかと考えています。

また、平成28年度に、風間浦中学校に隣接して下風呂、易国間、蛇浦の3小学校が統合して風間浦村小学校としてスタートしますが、小中連携・小中一貫教育の推進を積極的に展開する中で、風間浦村の教育の充実（澁みのない連続した9ヵ年を見通した教育、中1ギャップの解消、小・中学校職員の人的交流等）を図っていききたいものです。